

(区長答弁)

1 キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業について

(1) 独自の決済プラットフォーム導入の可能性について

導入により、ポイントの地域内での囲い込みによる経済効果への上乗せが見込める一方で、実施主体のあり方や行政の関わり方など、慎重な検討が必要となります。

現在、先行自治体等の情報収集を行い、様々な側面から研究を行っているところですので、本区への導入の可能性について、政策効果も勘案し、判断していきたいと考えます。

(2) これまでの検証結果及び今後の方向性について

本事業の効果は、区内商店全般に広く及んでおり、施策の有効性が数字からも裏付けられる結果となりました。

また、費用対効果の観点からは、還元率よりも実施期間に比例する傾向となることも確認でき、その詳細は、今定例議会で報告させていただきます。

今後、実施予定の第5弾においては、これらの検証結果に基づき、より効果的な事業となるよう検討していきます。

また、当初予算の規模で十分な効果が期待できるかについてですが、第4弾は、当初の想定を上回るスピードでポイント還元が行われ、早期に予算額に達する見込みとなったことから、予定を前倒して終了となりました。計画中の第5弾は、経済活動が更に活発化する中で、これまでの事業実績や効果等を勘案した結果、一定期間の実施の担保や、商店街の組織力強化につながる内容とするために、今定例議会での追加の補正予算をお願いしています。

(3) 対象事業者について

本区の地域力を高めるためには、商店街の組織力強化による地域の活性化も重要です。

第5弾の実施に当たっては、還元率に一定の差を設け、商店街への加入を促進するような事業スキームを計画しており、今後、墨田区商店街連合会と協議・検討していきます。

2 子育て環境について

(1) 今後の公園整備の考え方について

本区の子育て環境の整備の中でも、子どもたちや子育て世帯が集い交流することのできる公園づくりは重要な施策のひとつです。今年度、公園マスタープランの改定作業を進めており、この中で、ご提案のように特色ある公園づくりのため、公園等のグループ化や機能の配置等についても検討しています。

プラン改定に当たっては、子どもを含む区民の皆さんの意見を丁寧に聴きながら、それぞれの機能や特性を活かした、誰もが快適に利活用できる公園等の整備に資するよう、進めていきます。

***本要旨は聞き取りによるもので公式なものではありません。**